

環境・省エネの取り組みについて

当社では 2011 年度より順次脱フロン化工事を進めており、自社内の主要冷凍冷蔵機器のうち、新規導入する機器の 100%を省エネ型自然冷媒機器に致します。

実施年度	実施センター	更新・新設	※補助金名	冷 媒	CO2 削減量
2011 年度	豊海物流センターA 棟	更新	環境省 省エネ自然冷媒冷凍等装置導入促進事業	NH 3 / C O 2	466.2 t / 年
2012 年度	船橋物流センター	更新	環境省 省エネ自然冷媒冷凍等装置導入促進事業	NH 3 / C O 2	632.5 t / 年
2013 年度	築港物流センター	更新		NH 3 / C O 2	109.6 t / 年
2013 年度	六甲物流センター	更新		NH 3 / C O 2	79.6 t / 年
2013 年度	川崎第三物流センター	新設	環境省 省エネ自然冷媒冷凍等装置導入促進事業	NH 3 / C O 2	
2014 年度	川崎第一物流センター	更新	環境省 先進技術を利用した省エネ型自然冷媒機器普及促進事業	NH 3 / C O 2	950.2 t / 年
2015 年度	咲州物流センター	更新	環境省 先進技術を利用した省エネ型自然冷媒機器普及促進事業	NH 3 / C O 2	854.7 t / 年
2015 年度	北野物流センター	更新	環境省 先進技術を利用した省エネ型自然冷媒機器普及促進事業	NH 3 / C O 2	530 t / 年
2016 年度	出水物流センター	新設		NH 3 / C O 2	
2016 年度	豊海物流センターB棟	更新	環境省 先進技術を利用した省エネ型自然冷媒機器普及促進事業	NH 3 / C O 2	514.9 t / 年
2016 年度	箱崎第二物流センター	更新	環境省 先進技術を利用した省エネ型自然冷媒機器普及促進事業	NH 3 / C O 2	1020.5 t / 年
2017 年度	谷山物流センター	更新	環境省 脱フロン社会構築に向けた業務用冷凍空調機器省エネ化推進事業	NH 3 / C O 2	917.5 t / 年
2019 年度	成田事業所	更新	環境省 脱フロン・低炭素社会の早期実現のための省エネ型自然冷媒機器導入加速化事業	NH 3 / C O 2	460.6 t / 年
2019 年度	城南島物流センター	更新		NH 3 / C O 2	1073.9 t / 年
2019 年度	南港物流センター	更新	環境省 脱フロン・低炭素社会の早期実現のための省エネ型自然冷媒機器導入加速化事業	NH 3 / C O 2	1041.3 t / 年
2019 年度	福岡物流センター	更新	環境省 脱フロン・低炭素社会の早期実現のための省エネ型自然冷媒機器導入加速化事業	NH 3 / C O 2	1103.3 t / 年
2020 年度	野田事業所	更新	環境省 脱フロン・低炭素社会の早期実現のための省エネ型自然冷媒機器導入加速化事業	C O 2	894.8 t / 年
2020 年度	唐津物流センター	更新	環境省 脱フロン・低炭素社会の早期実現のための省エネ型自然冷媒機器導入加速化事業	NH 3 / C O 2	551.2 t / 年
2021 年度	名古屋物流センター	新設	環境省 脱フロン・低炭素社会の早期実現のための省エネ型自然冷媒機器導入加速化事業	NH 3 / C O 2	
2024 年度	箱崎物流センター	更新	環境省 コールドチェーンを支える冷凍冷蔵機器の脱フロン・脱炭素化推進事業(複数年 事業)	NH 3 / C O 2	848.6 t / 年
2024 年度	川崎第一物流センター南棟	新設		NH 3 / C O 2	

※ 補助金名が記載されている工事は、補助金交付を受け実施した工事。